



第 1683 回例会

平成 23 年 12 月 5 日(月)

18:30~ 年次総会「美登利」

1. 開会点鐘

2. 国歌斉唱

「君が代」

3. ロータリーソング

「奉仕の理想」

3. 出席報告

会員総数 60 名 出席者数 51 名

出席率 85.00% 前回修正出席率 75.00%

4. 会長スピーチ

本日は急に本格的な冬の到来を思わせる寒さの中、恒例の行事である年次総会に出席していただき、ありがとうございます。

12月に入り、今年度も折り返し点に近づきました。これまでほぼ大過なく、やってこれたのも皆様のご協力のお陰です。後半年余り、理事・役員共々頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

今週は地区からのお知らせはありません。

さて、この後の年次総会において、次年度の理事・役員の信任投票を行いますので、よろしくお願ひ致します。

いつもの少々お堅い話は後のお酒が不味くなってしまいませんので、今日はお休みにさせていただきます。

5. 幹事報告

幹事 山畠 弥生 君

○メイクアップ

中村 雅行君 12月 2 日 和歌山南 RC

○例会臨時変更のお知らせ

粉河 RC 12月 14 日(水)→12月 14 日(水)

18:30~ 三平 忘年家族例会

和歌山 RC 12月 20 日(火)→12月 20 日(火)

18:30~ ホテルグランヴィア

年末家族例会

和歌山東 RC 12月 22 日(木)→12月 17 日(土)

会長 田村 健治 君



18:30~ ダイワロイネットホテル

クリスマス家族例会

有田 RC 1月 5 日(木)→1月 5 日(木)

18:00~ 橘屋 新年夜間例会

○休会のお知らせ

和歌山 RC 12月 27 日(火) 1月 3 日(火)

粉河 RC 12月 28 日(水) 1月 4 日(水)

和歌山東 RC 12月 29 日(木) 1月 5 日(木)

有田 RC 12月 29 日(木)

和歌山城南 RC 12月 29 日(木)

○計報

魚谷幸司君のお父様が 12月 1 日ご逝去されました。事後報告になりますが、お知らせいたします。

6. 年次総会

クラブ細則第 5 条第 3 節により、定足数が 3 分の 1 の出席をもって成立いたします。本日の出席者は 51 名ですので、総会を開催いたします。

次年度の理事役員の指名委員会で推薦されました候補者名の記載された投票用紙を配布いたしますので異議のある方はご記入ください。

クラブ細則第 3 条第 1 節により、投票の過半数を獲得した候補者は当選となります。集計結果により、以下のとおり当選を決定いたします。

[次年度役員]

会長 花田 宗弘君 (承認済)

直前会長 田村 健治君 (承認済)

会長アシスタント 小椋 孝一君

副会長 阪口 洋一君

幹事 中西 秀文君

会場監督 那須 正志君

会計 大江 久夫君

理事 林 孝次郎君

理事 倉橋 利徳君

理事 三木 正博君

理事 中村 俊之君

理事 千賀 知起君

理事 田岡 郁敏君

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①実真かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002 海南市日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：田村 健治 幹事：山畠 弥生 S A A : 岩井 克次

○会長エレクト 花田 宗弘君
「次年度の理事・役員が決まりました。今回はできるだけ若い人たちにお引き受けいただきました。皆さんのご協力とご支援をお願いいたします」



7. 閉会点鐘

次回例会

第 1684 回例会 23 年 12 月 12 日(月)

海南商工会議所 4 F 12 : 30 ~

ゲスト卓話

2010 年 - 2011 年度 G S E 派遣団員
植田 真帆 様



ニコニコ・BOX

次年度役員一同 よろしくお願いします。



国際ロータリー ニュース

家族とロータリーの時間を大切に

6 年前に米国コロラド州のハイランチ ロータリー クラブに入会したビル シマーモンさんは、入会時から、クラブ活動に積極的に参加しながら、家族との時間も大切にしたいと考えていました。そこで、昼の例会やクラブ活動に 2 人の息子を連れて行くようになりました。今では長男のデンバー君が社会奉仕や国際奉仕に参加し、インター・アクターとなっただけでなく、例会でも何度かスピーチを行っています。また、奥さんもクラブ活動への協力に積極的です。

「家族で参加している」と話すシモーマンさん。「ロータリーのせいで家族との時間がなくなることはありません。むしろその逆です。家族全員で参加することで、もっと充実した時間を過ごせるようになりました。ロータリーでは家族一人ひとりが参加できることがあります。クラブ会員の中には、ロータリーに参加する一番の理由は子どもが奉仕活動に参加できるから、と言う人もいます。高校では社会奉仕への参加が強く奨励されていますし、大学を受験するときにも奉仕の経験が有利になります」



ハイランチ・ロータリー・クラブがニカラグアに派遣した医療チームに同行し、プロジェクトに参加したデンバー・シマーモン君。(写真提供: Bill Simmermon)

12月は家族月間です

親から子へと受け継がれるロータリー

米国ワシントン州、リンウッド ロータリークラブのブルース・トンプソンさんは、父親と同じクラブに所属し、2 人ともクラブ会長を務めた経験があります。トンプソンさんは入会前から、母親と 4 人の兄弟とともに毎年クラブの活動に参加していたそうです。現在は、トンプソンさんの子どもがクラブの活動を手伝っています。「ロータリークラブは私たち家族が社会奉仕に参加する場となっています。ロータリーは家族に大きな影響を与えているだけでなく、地域社会全体に変化をもたらしています」

さらに、四つのテストをはじめとするロータリーの基本理念は、親として子どもに教え伝えるべき大切な要素です。「ロータリーの中核を成す価値観は、私たち家族も大切にしています。こうした価値観を、ぜひ子どもたちに教えていきたいと思います」

12 月の家族月間を機に、家族について考える方も多くおられることでしょう。それぞれの家族の大切さだけでなく、ロータリー・ファミリー（ロータリアンとロータリーの活動にかかわるすべての人々。全世界のロータリー財団プログラム学友やロータリーの青少年プログラム参加者など）についても考える良い機会となります。

ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項を鼓吹、育成することにあります。

- 第 1 奉仕の機会として知り合いを広めること。
- 第 2 事業および専門職務の道徳的水準を高めること。あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること。そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するために、その業務を品位あらしめること。
- 第 3 ロータリアンすべてが、その個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること。
- 第 4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ・真実かどうか
- ・みんなに公平か
- ・好意と友情を深めるか
- ・みんなのためになるかどうか